

地方踏切道改良計画

鉄道事業者		近畿日本鉄道株式会社 代表取締役社長 都司 尚													
道路管理者		奈良市長 仲川 元庸													
踏切道	名称	菖蒲池第8号							鉄道線数			2線			
	位置	奈良県奈良市西大寺北町1丁目244番地の3先 (菖蒲池駅～大和西大寺駅 布施 起点 22.089km)													
	鉄道の線区名	近畿日本鉄道奈良線													
	道路の路線名	中部第695号線							道路種別		第4種第3級				
指定基準該当事項	指定基準(○)	現況						指定基準(○)	現況						
	第一号	踏切自動車交通遮断量(台・時/日)		34,104				第六号	踏切道を通過する列車の速度が120km/h以上で次のいずれかに該当						
		踏切歩行者等交通遮断量(人・時/日)		38,682					イ		踏切遮断機が設置されていないもの				
	第二号	踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和(台人・時/日)		72,786					ロ		踏切支障報知装置が設置されていないもの				
		時間の踏切遮断時間(分/時)		52分				第七号		直近5年間に於いて2回以上の事故が発生したものである					
	第三号							第八号		通学路に該当するものであって幼児、児童、生徒又は学生の通行の安全を特に確保する必要があるもの					
								第九号		付近に老人福祉施設又は障害者支援施設があること、その他の特別の事情により危険性が大きいと認められるもの					
	第四号・第五号	幅員(m)		全幅	車道	歩道		第十号	前各号に掲げるもののほか、踏切道における交通量、事故の発生状況、踏切道の構造、地域の実情その他の事情を考慮して、踏切道の改良による事故の防止又は交通の円滑化の必要性が特に高いと認められるもの						
					起点寄	終点寄									
			8.0	8.0	0.0	0.0									
			8.2	8.2	0.0	0.0									
			8.2	8.2	0.0	0.0									
		幅員差(m)	(踏切道－左道路)	－0.2	－0.2	0.0	0.0								
			(踏切道－右道路)	－0.2	－0.2	0.0	0.0								
	自動車交通量(台/日)	2,436				踏切道種別	第1種	踏切道を通過する列車の速度(km/時)	最高速度33km 最低速度31km						
	歩行者交通量(人/日)	1,186													
	通学路指定の有無	無													
地方踏切道改良計画の概要	踏切道の改良の方法(特定改良方法)								踏切道の改良と一体となってその効果を十分に発揮させるための事業(道路協力団体等の取り組みも含む)						
	改良の方法	工事の概要(対策内容等)	事業費(百万円)	工期(年度)			事業の内容	事業主体	事業費(百万円)	事業期間(年度)					
				総額	内訳					工事着手予定時期	工事完了予定時期	着手予定時期	完了予定時期		
	工事費	用地費補償費	その他												
	①立体交差化	大和西大寺駅付近～奈良市油阪駅付近連続立体交差化	126,000	126,000	未算出	未算出	R23	R42	地下横断歩道、駅自由通路への案内看板の設置	奈良市	2	R4	R4		
	②歩行者等立体横断施設の整備	駅自由通路	2,500	2,500	－	－	R2	R2							
	③保安設備の整備	全方位型・両面型踏切警報灯の設置	1	1	0	0	R1	R1							
	改良の実施が令和2年度を超える場合の理由(特別な事情)	・改良を完了するまでに長期間を要するため													
	工事の概要(具体的内容)	○概要(抜本対策) 大和西大寺駅付近～奈良市油阪付近を連続立体交差化することにより、踏切道の除却を行う。 (抜本対策)・・・① ○想定される効果 ・踏切歩行者等交通遮断量(人・時/日)(H26)38,682 →解消 ・踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和(台人・時/日)(H26)72,786 →解消 ・1時間の遮断時間(分/時) (H26)52分 →解消 ○概要(速効対策) ・地下横断歩道、駅自由通路を整備することで、歩行者交通の安全性確保に繋げる。・・・② ・全方位型・両面型踏切警報灯を設置することにより、踏切警報灯の視認性向上を図り、安全性の確保に繋げる。・・・③							<事業費と工期等に関する注意点> ○工事の概要、事業費、工期 本計画書に記載した工事の概要と事業費、工期の設定は、確定したものではない。(工事費と工期は奈良県が想定したもの。また用地補償費等は未算出のため、工事費のみを事業費総額として記載。) ○事業主体 未定。						
	当該踏切道の近傍に立地する他の踏切道に関する事項	①について、平城第2号、平城第3号、平城第4号、平城第5号、平城第6号、菖蒲池第3号、菖蒲池第4号、菖蒲池第5号、菖蒲池第6号、菖蒲池第7号、西大寺第1号、西大寺第2号、西大寺第3号、西大寺第4号、新大宮第1号を立体交差化により除却する。													
その他事項	地方踏切道改良協議会の名称(協議会が組織されている場合)	近鉄奈良線菖蒲池第8号踏切道に係る地方踏切道改良協議会、奈良県大和西大寺駅周辺及び同駅以東地域踏切道改良協議会合同会議				協議会の意見の概要		合同会議において「大和西大寺駅高架化・鉄道移設案を基本とした踏切道改良計画を協議し、年度末までに作成する」との総括							
	当該踏切道の改良に重大な関係を有する事項	・改良の方法のうち、①立体交差化については、大和西大寺駅付近から奈良市油阪町付近までの連続立体交差事業が補助の対象として採択を受けることを前提として記載したものである。 ・抜本対策の実施については、奈良県・奈良市・鉄道事業者で必要な検討を行い、合意のもと実施するものとする。また、検討の過程で計画の記載内容に変更の必要が生じた場合は、三者の合意のもと変更するものとする。													